

令和 2 年度

鹿屋体育大学入学者選抜要項

(A O (S S) 入 試)
推 薦 入 試
一 般 入 試
帰 国 子 女 入 試
社 会 人 入 試
私 費 外 国 人 留 学 生 入 試



令和元年7月

鹿屋体育大学

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地
公式ホームページ <https://www.nifs-k.ac.jp/>

目 次

I	学部, 課程及び入学定員	1
II	入学者選抜方法等	1
	AO (SS) 入試	2
	推薦入試	4
	一般入試	7
	特別入試 (帰国子女・社会人)	9
	私費外国人留学生入試	9
III	欠員補充	9
IV	個別の入学資格審査	9
V	その他	9
	別紙1 令和2年度鹿屋体育大学入学者選抜方法等	12
	別紙2 令和2年度鹿屋体育大学入学者選抜の実施教科・科目等	13
	別紙3 令和2年度特別入試方法 (帰国子女)	14
	別紙4 令和2年度特別入試方法 (社会人)	15
	別紙5 令和2年度私費外国人留学生入試方法	16
	◆入学者選抜試験実施状況 (学部) (過去3年)	17
	◆一般入試における合格者の最高点・最低点・平均点 (過去3年)	18
	◆本学までの主な交通経路	19
	◆鹿屋体育大学位置図	20
	◆受験の際の宿泊施設について	20
	◆タブレット必携化について	20

* お知らせ *

本学が行う入学者選抜試験の合否判定基準や試験科目の採点・評価基準及び個人の試験成績の開示請求などについては、今後、発表する各学生募集要項で確認してください。

なお、昨年度の入学者選抜試験結果を本学のホームページに掲載しておりますので、本学を受験する際の参考としてください。

* 公式ホームページ <https://www.nifs-k.ac.jp/>

令和2年度 鹿屋体育大学入学者選抜要項

鹿屋体育大学の使命・教育理念

1981年に開学した国立大学唯一の体育系単科大学である鹿屋体育大学は、スポーツ・武道及び体育・健康づくりの分野において実践的かつ創造的で市民性、国際性を備えたリーダー・指導者を養成することを使命とし、本学の教育課程を核に、社会人としての豊かな教養の涵養や将来を展望し、勤労観・職業観を醸成しつつも、体育学に関してあらゆる専門性の深化と充実を目指します。

アドミッション・ポリシー（AP）求める学生像

- ① 体育学を学ぶための基礎的な力を身に付けている学生
文系・理系に偏ることのない基礎学力とともに、自分の得意分野の実技能力をも身に付けている学生
- ② 自己表現ができる学生
自分が身に付けた学力や実技で得た経験値を総合的に活用・応用し、スポーツ・武道および体育・健康づくりに関する新たな課題やその解決策を考察し、他者に伝えることができる学生
- ③ 新たな課題に挑む意欲のある学生
礼節とスポーツマンシップを身に付けた、新たな課題に進んで挑戦しようとする、感性豊かで協調性のある学生

I 学部、課程及び入学定員

学部	課程	入学定員
体育学部	スポーツ総合課程	120人
	武道課程	50人
合	計	170人

スポーツ総合課程

トップレベルのアスリートの育成や科学的サポート、ジュニア期からの一貫指導、生涯にわたるスポーツ・健康づくりのコーディネートなどに関心を持ち、同分野で指導者や競技者を目指す者を育成することを目的とした教育課程を編成しており、当該課程を専攻する者は、自身の進路選択に合わせて講義や実技を履修することができます。

武道課程

武道に関心を持ち、同分野で指導者や競技者を目指す者を育成することを目的とした教育課程を編成しており、当該課程を専攻する者は、武道に関する講義や実技（柔道、剣道）を必ず履修することになります。

II 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、令和2年度鹿屋体育大学入学者選抜方法等（12頁 別紙1を参照）に基づき、次に掲げるAO（SS）入試、推薦入試、一般入試、特別入試（帰国子女、社会人）、私費外国人留学生入試により行います。

AO (SS) 入試

1 入学試験の基本方針

- スポーツ・武道の分野で極めて優れた競技能力を有し、近い将来国際大会等で活躍しうる資質について競技実績により判断します。
- 本学への明確な志望動機や入学後の競技や学生生活に関するビジョンのほか、リーダーシップやマナー、コミュニケーション能力などについて自己推薦文や面接により判断します。
 - ※ SSとは、スーパー・スチューデント(Super Student)の略で、競技能力の特に高い者を指します。

2 選抜方法

AO (SS) 入試は、本学が行う第1次選考（競技歴及び意欲等審査）及び第2次選考（面接・健康診断）により選抜します。

なお、大学入試センター試験は課しません。

3 学部、課程及び募集人員

学部	課程	募集人員
体育学部	スポーツ総合課程	10人
	武道課程	5人
合	計	15人

(注) 次頁「5 選抜日程等」のエントリー受付期間内であっても、第1次選考合格者が募集人員を超えた場合は、募集を締切ることがあります。

合格者が募集人員に満たなかった場合は、推薦入試の合格者で補充します。

4 出願資格

AO (SS) 入試に出願できる者は、次の(1)~(6)のすべてに該当し、かつ、出願までにエントリー票を提出し、面談等を受けた者でなければなりません。

(1) 次の各号のいずれかに該当する者

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(2) 合格した場合、入学を確約することができる者（本学を第1志望とする者）

(3) 本学への志望動機が明確であり、将来、スポーツ・武道の分野で、社会に貢献する意欲を有する者

(4) スポーツ・武道の競技種目で、極めて優れた競技力を有し、その競技種目で本学において積極的・継続的に向上を目指す者又は極めて高度な専門的知識・技能を身に付けた指導者を目指す者

(5) 競技歴が以下のいずれかに該当する者

- ① オリンピック、世界選手権、アジア大会等の各種国際大会への出場者
- ② 全日本ユース・ジュニアの代表選手又はそれに相当する者
- ③ 日本選手権大会でベスト8以上の競技成績を有する者
- ④ 全国高等学校大会で2位以上の競技成績を有する者

(注) ア ①の国際大会には、交流試合・親善試合は該当しない。

イ ②～④は、平成30年4月1日以降の競技歴とする。

ただし、大会の開催初日が平成30年4月1日以降のものに限る。

ウ ③及び④に該当する競技種目が団体競技の場合は、当該試合にレギュラーとして出場し、中心的に活躍した選手とする。

(6) 調査書の全体の評定平均値が3.0以上の者

5 選抜日程等

エントリー受付（本学指導予定教員等経由）	令和元年9月2日（月）～9月17日（火） （注）エントリー受付期間内であっても、第1次選考合格者が募集人員を超えた場合は、募集（エントリー受付）を締切ることがあります。
面談	
出願期間	
第1次選考（競技歴及び意欲等審査）	出願後、エントリー、出願書類の内容をもとに審査を行います。
第2次選考（面接・健康診断）	令和元年10月15日（火） 9：00～12：00
合格者発表日	令和元年10月18日（金）

◎AO（SS）入試選考の流れ

①エントリー（本学指導予定教員等経由） → ②面談 → ③出願 → ④第1次選考（競技歴及び意欲等審査） → ⑤第1次選考可否通知 → ⑥第2次選考（面接・健康診断） → ⑦合格者発表

6 本学が行う試験

(1) 第1次選考（競技歴及び意欲等審査）

志願者が提出した自己推薦書、競技歴調査書、調査書等を総合的に評価します。

(2) 第2次選考（面接・健康診断）

第1次選考合格者に対して、面接及び健康診断を行います。

① 面接

本学で学びたいという意欲や個性をみるため、複数の面接員による個人面接を行います。

② 健康診断

入学後の競技生活における支障の有無を確認するため、受験者全員に健康診断を行います。

健康診断は、心電図及び心エコー図の測定及び健康調査票（当日配付）により行います。

なお、精密検査を受ける必要がある者については、試験当日、別途指示します。

7 AO（SS）入試不合格者の取扱い

AO（SS）入試の結果、不合格となった者は、出願資格を満たせば本学の推薦入試に出願することができます。（4頁 推薦入試を参照）

また、大学入試センター試験のうち本学が指定した教科・科目を受験した者は、本学の一般入試に出願することができます。（7頁 一般入試を参照）

これらの場合は、所定の手続きをとってください。

8 その他

本選抜に関する募集要項は、5月中旬に公表しております。詳細については、9頁の学生募集要項等の請求方法を参照してください。

推薦入試

1 入学試験の基本方針

- スポーツ・武道の分野で高い競技能力を有し、将来トップレベルの競技者になりうる資質について、課程別に指定した実技検査により判断します。
- スポーツ・武道及び体育・健康づくりを指導・普及させるための基礎的な知識、また指導・普及における課題に対する思考・判断・表現力について小論文により判断します。
- スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおけるリーダーシップやマナー、コミュニケーション能力などについて面接により判断します。

2 選抜方法

推薦入試は、出身学校長の推薦に基づき、本学が行う試験（小論文、面接及び実技検査）の成績、調査書、競技歴調書、推薦書の内容及び健康診断の結果を総合して選抜します。

なお、大学入試センター試験は課しません。

3 学部、課程及び募集人員

学部	課程	募集人員
体育学部	スポーツ総合課程	50人
	武道課程	20人
合	計	70人

4 推薦要件

推薦入試に出願できる者は、次の(1)～(5)のすべてに該当する者とします。

(1) 次の各号のいずれかに該当する者で出身学校長が責任を持って推薦し得る者（既卒者については卒業後1年以内）

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(2) 本学が定めた強化種目において、以下のいずれかの競技成績をあげた者

◎強化種目：[スポーツ総合課程]

陸上競技，体操競技，水泳，バスケットボール，サッカー（男子），テニス，バレーボール，海洋スポーツ（セーリング，ローイング），自転車競技

[武道課程]

柔道，剣道，なぎなた（女子）

① スポーツ総合課程

（個人種目）

- ・全国大会ベスト16以上の競技成績を有する者
- ・公式ランキング16位以上の競技成績を有する者
- ・ブロック大会ベスト8以上の競技成績を有する者

- ・ブロック大会の種目別・団体総合ベスト8以上の競技成績を有する者（テニス，体操競技，駅伝）（団体種目※）
 - ・全国大会又はブロック大会に出場した競技成績を有するレギュラーメンバー
 - ・ブロック単位での優秀選手，強化選手
- ※ 団体種目とは，バスケットボール，サッカー（男子），バレーボールの種目を指します。

② 武道課程

- ・全国大会ベスト16以上の競技成績を有する者（団体はレギュラーメンバーのみ）
 - ・ブロック大会ベスト8以上の競技成績を有する者（団体はレギュラーメンバーのみ）
 - ・ブロック単位での優秀選手，強化選手
 - ・金鷲旗高校柔道大会又は玉竜旗高校剣道大会において連続15人以上勝ち抜いた者
- (3) 当該スポーツ・武道の分野においてその活動を継続し，競技力の向上に努める者
- (4) 調査書の全体の評定平均値が3.0以上の者
- (5) 本学の教育課程を履修するための学力を有する者

5 選抜日程等

出願期間	令和元年11月1日（金）～11月6日（水）
選抜日程	令和元年11月21日（木）・11月22日（金）
合格者発表日	令和元年12月4日（水）

6 本学が行う試験

- (1) 本学が行う試験は，小論文，面接及び実技検査です。

① 小論文

本学の教育を受けるにふさわしい資質をみるため，競技スポーツ，生涯スポーツ，武道，健康・体力等の領域から小論文を課します。

② 面接

本学の教育を受けるにふさわしい適性をみるため，複数の面接員による個人面接を行います。

③ 実技検査（専門種目検査）

受験者の競技特有の資質及び将来性を総合的に評価するために，実技検査（専門種目検査）を行います。

下記のとおり課程別に指定した実技検査種目AからOまでの中の1種目を選択することになります。

ア スポーツ総合課程

A陸上競技 B体操競技 C水泳 Dバスケットボール Eサッカー(男子)(フットサルを除く)
Fテニス Gバレーボール 海洋スポーツ（セーリング：Hヨット Iボードセーリング，
ローイング：Jボート Kカヌー） L自転車競技

イ 武道課程

M柔道 N剣道 Oなぎなた（女子）

(2) 出身学校が作成する書類（出願書類）

① 調査書

出身学校長により作成された調査書を審査の対象とします。

② 競技歴調書

競技者としての実績，成果をみるために，出身学校長等が詳細に記入した各競技大会における成績を審査の対象とします。

③ 推薦書

出身学校長が具体的に記入したものを審査の対象とします。

(3) 健康診断

実技検査の安全を期するため及び入学後の履修における支障の有無を確認するため，受験者全員に健康診断を行います。

健康診断は面接日に心音・心電図の測定及び健康調査票（当日配付）により行います。

なお，精密検査を受ける必要がある者については，試験当日，別途指示します。

7 推薦入試不合格者の取扱い

推薦入試の結果，不合格となった者で大学入試センター試験のうち本学が指定した教科・科目を受験した者は，本学の一般入試を受験することができます。（7頁 一般入試を参照）

この場合は，所定の手続きをとってください。

一般入試

1 入学試験の基本方針

- 入学後の教育に十分に対応し自らの趣向性にあうように、文系・理系に特に偏ることなく、さらにこれからのグローバル化した社会に対応するために外国語の基礎学力を備えているかを判断するために、大学入学者選抜大学入試センター試験において本学が指定する教科・科目の成績により判断します。
- スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおけるリーダーシップやマナー、コミュニケーション能力、および知識や経験に基づく思考・判断・表現力などについて面接により判断します。
- スポーツ・武道に関する基礎的な実技力またはあらゆるスポーツに関する基礎的な身体資質の特性を課程別に指定した実技検査により判断します。

2 選抜方法

一般入試は、令和2年度大学入試センター試験並びに本学が行う試験（面接、実技検査）の成績、調査書、指定調書の内容及び健康診断の結果を総合して選抜します。

3 学部、課程及び募集人員

学部	課程	募集人員
体育学部	スポーツ総合課程	60人
	武道課程	25人
合	計	85人

4 出願資格

一般入試に出願できる者は、次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ、令和2年度大学入試センター試験の教科・科目の中から本学が指定する3教科・3科目を受験した者（13頁 別紙2を参照）

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者

5 選抜日程等

出願期間	令和2年1月27日（月）～2月5日（水）
選抜日程	令和2年2月25日（火）・2月26日（水）
合格者発表日	令和2年3月6日（金）

- (注) 1 本学は分離分割方式の前期日程のみで試験を実施します。
2 本学を志願する者は、他の国立大学・学部の後期日程に出願することができます。

6 本学が行う試験

- (1) 本学が行う試験は、面接及び実技検査です。

① 面接

本学の教育を受けるにふさわしい適性をみるため、複数の面接員による個人面接を行います。

② 実技検査

受験者の基礎的な運動技能や身体資質を測定するため、実技検査を行います。

下記のとおり課程別に指定した実技検査種目又は運動能力検査〔スポーツ総合課程のみ〕で実施します。（AからNの中から1種目を選択することになります。）

ア スポーツ総合課程

A陸上競技 B器械運動 C水泳 Dバスケットボール Eサッカー Fテニス

Gバレーボール 海洋スポーツ（セーリング：Hヨット Iボードセーリング、ローイング：

Jボート Kカヌー） L運動能力検査※

※ 運動能力検査の検査内容は、自転車エルゴメータによる持久性テスト、垂直跳テスト、リ

バウンドジャンプテスト、敏しょう性テストです。

イ 武道課程

M柔道 N剣道

(2) 出身学校が作成する書類（出願書類）

・調査書

出身学校長により作成された調査書を審査の対象とします。

(3) 本人が作成する書類（出願書類）

・指定調書

生徒会（学友会）活動，ボランティア活動及びスポーツ・文化活動等について，記載された内容に基づき審査を行います。

(4) 健康診断

実技検査の安全を期するため及び入学後の履修における支障の有無を確認するため，受験者全員に健康診断を行います。

健康診断は，面接日に心音・心電図の測定及び健康調査票（当日配付）により行います。

なお，精密検査を受ける必要がある者については，試験当日，別途指示します。

7 本学が課す令和2年度大学入試センター試験の教科・科目

(1) 令和元年度以前の大学入試センター試験成績の利用は行いません。

(2) 国語又は数学から1教科・1科目，地理歴史若しくは公民又は理科から1教科・1科目，外国語から1科目の合計3教科・3科目を受験していることが条件です。

なお，本学が指定する教科・科目数を超えて受験した場合は，高得点となる3教科・3科目を合否判定に用います。ただし，地理歴史及び公民並びに理科の試験時間において2科目を受験する場合には，第1解答科目の得点を用います。

教科	グループ	科目	教科科目の選択の方法
国語		『国語』	左記の2教科・7科目のうちから1教科・1科目を受験していること。
数学	①	「数学Ⅰ」 『数学Ⅰ・数学A』	
	②	「数学Ⅱ」 『数学Ⅱ・数学B』 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	
地理歴史		「世界史A」「世界史B」「日本史A」 「日本史B」「地理A」「地理B」	左記の3教科・18科目のうちから1教科・1科目を受験していること。 ただし、「基礎を付した科目」については，2科目を受験していること。
公民		「現代社会」「倫理」「政治・経済」 『倫理，政治・経済』	
理科	①	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	左記の1教科・5科目のうちから1教科・1科目を受験していること。 （『英語』を選択する者は，筆記とリスニングの双方を受験すること。）
	②	「物理」「化学」 「生物」「地学」	
外国語		『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	

特別入試

- 1 帰国子女入試（14頁 別紙3を参照）
- 2 社会人入試（15頁 別紙4を参照）

私費外国人留学生入試

- ・私費外国人留学生入試（16頁 別紙5を参照）

Ⅲ 欠員補充

入学手続完了者が入学定員に達しなかった場合は、追加合格によりますが、場合によっては欠員補充第2次募集を行うことがあります。

Ⅳ 個別の入学資格審査

本学に学校教育法施行規則第150条第7号（大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和2年3月31日までに18歳に達するもの）により出願しようとする者は、事前に本学の個別の入学資格審査を受ける必要があります。

申請締切：令和元年8月26日（月）〔大学入試センター試験受験後に、本学の入学資格審査を受ける場合は、令和2年1月21日（火）〕まで

申請に先立ち、本学教務課入試係へお問い合わせください。

Ⅴ その他

(1) 障害のある者等の出願

障害のある者等で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とするものは、出願に先立ち、あらかじめ本学に電話で相談してください。

なお、相談の時期は以下のとおりです。

- ① AO（SS）入試
令和元年7月16日（火）まで
- ② 推薦入試、帰国子女入試及び社会人入試志願者
令和元年10月18日（金）まで
- ③ 一般入試、私費外国人留学生入試志願者
令和2年1月14日（火）まで

(2) 学生募集要項の発表

- ① AO（SS）入試 5月中旬
- ② 推薦入試、帰国子女入試、社会人入試及び私費外国人留学生入試 7月下旬
- ③ 一般入試 11月下旬

(3) 学生募集要項等の請求方法

1) 大学のホームページからの請求方法（大学案内、入学者選抜要項、一般入試学生募集要項）

大学のホームページから資料請求ができます（テレメールを利用しての資料請求となります）。

詳しくは、本学ホームページ (<https://www.nifs-k.ac.jp/>) の「入学案内」→「入試に関する資料請求」をご覧ください。

2) テレメールによる請求方法 (大学案内, 入学者選抜要項, 一般入試学生募集要項)

- ① インターネット (パソコン・スマートフォン・携帯電話) 又は自動音声応答電話をご利用ください。



テレメール

インターネット(パソコン・スマートフォン・携帯電話)の場合	自動音声応答電話の場合	
http://telemail.jp (パソコン・スマートフォン・携帯電話)	I P 電話	050-8601-0101
スマートフォン・携帯電話でQRコードを読み取り, アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。		

※ I P 電話: 一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも 3 分毎に約12円です。

- ② 資料請求番号 (6 桁) を入力してください。

資 料 名	資料請求番号	料金(送料含む)
大学案内	568112	215円
入学者選抜要項	588112	140円
大学案内+入学者選抜要項	568102	250円
一般入試学生募集要項	588102	215円

- ③ あとはガイダンスに従って登録してください。

※発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり, 発送開始日になりましたら一斉に発送されます。

※請求から 3~4 日後に資料が届きます。ただし, 受付日時や地域, 配達事情によっては, 1 週間以上かかる場合もあります。1 週間以上経っても届かない場合は, テレメールカスタマーセンター (050-8601-0102) へ問い合わせてください。

※料金は, お届けした資料に同封されている支払方法に従い, 表示料金をお支払いください。なお, 支払手数料が別途必要になります。お支払い方法は「コンビニ支払い」「ゆうちょ銀行・郵便局での払込み」「ケータイ払い」「クレジットカード払い」がご利用になれます。ケータイ払い, クレジットカード払い, コンビニ支払いは, 1 回分の手数料で, 複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。

※自動音声応答電話によるご請求の場合, 住所, 名前の登録時は, ゆっくりはっきりとお話してください。録音された音声不鮮明な場合は, 資料が届かないことがあります。

上記 1)~2) の請求方法についてのお問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター
I P 電話 050-8601-0102 (9:30~18:00)

3) 大学情報センターの「モバっちょ」での請求方法 (大学案内, 入学者選抜要項, 一般入試学生募集要項)

- ① 携帯電話を利用する場合

※「モバっちょ」では, 資料請求料金を携帯電話の通話料金と一緒に支払うことができます。

※料金は送料・手数料込みとなっています (パケット通信料を除く)。

※携帯電話の機種, 携帯電話会社の契約状況によってはご利用できない場合があります。



- ② パソコンを利用する場合 (クレジットカードのみの決済となりますが, 同じ料金で請求できます)。【URL】 <http://djcm-mb.jp/nifs-k/>

上記 3) の請求方法についてのお問い合わせ先

大学情報センター株式会社モバっちょカスタマーセンター
電話 050-3540-5005 (平日10:00~18:00)

4) 直接大学へ請求する方法 (すべての学生募集要項等)

学生募集要項等が必要な場合は、封筒の表に「〇〇学生募集要項請求」と朱書きし、返信用封筒(角形2号 33.2cm×24.0cm)を同封して請求してください。

返信用封筒には、郵便番号・住所・氏名を明記し、下表に記載した金額の切手を必ず貼ってください。

資 料 名	郵 送 料 (単位:円)	
	普 通	速 達
入学者選抜要項	140	420
大学案内	250	530
AO (SS) 入試学生募集要項	250	530
推薦入試学生募集要項	250	530
一般入試学生募集要項	250	530
帰国子女入試, 社会人入試及び私費外国人留学生入試学生募集要項	各205	各485
大学案内+入学者選抜要項	380	760
大学案内+各種学生募集要項 (1点)	380	760

大学へ直接請求する場合の問い合わせ先

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地

鹿屋体育大学教務課入試係

電話 0994-46-4869 F A X 0994-46-2515

(4) 入試情報の提供

本学ホームページ (<https://www.nifs-k.ac.jp/>) で、下記の入試情報及び各種情報を提供します。

① 出願状況に関する情報 (一般入試)

【実施期間】 令和2年1月27日(月)～2月5日(水)

【情報内容】 各募集単位の志願者数及び倍率

【情報の更新】 情報は、毎日17時頃更新します。

ただし、土曜日、日曜日は更新しません。

② 合格に関する情報

【実施期間】

(AO (SS) 入試)

令和元年10月18日(金)～10月23日(水)

(推薦入試, 帰国子女入試及び社会人入試)

令和元年12月4日(水)～12月6日(金)

(一般入試及び私費外国人留学生入試)

令和2年3月6日(金)～3月10日(火)

【情報内容】 合格者の受験番号

③ 追加合格及び欠員補充第2次募集に関する情報

【実施期間】 令和2年3月28日(土)以降の本学が定める期間

【情報内容】 追加合格及び欠員補充第2次募集実施の有無

※ただし③については、実施する場合のみ情報の提供を行います。

(5) 鹿屋体育大学大学案内

鹿屋体育大学の教育課程, 授業内容, 学生生活等については、令和元年7月に発行している大学案内を参照してください。

令和2年度鹿屋体育大学入学者選抜方法等

(一般入試, 専門高校・総合学科卒業生入試, アドミッション・オフィス入試)

選抜方法等 学部・課程名	個別学力検査等								専門高校・ 総合学科 卒業生 入試	アドミ ッショ ン・オ フィ ス入 試	個別学 力等 検査 日	備考 (欠員の 補充の 方法等)
	個別 学力 検査を 課す る	実技検査等			2段階選抜							
		実技 検査 を課 す る	面 接 を 行 う	小 論 文 を 課 す る	外国 語に おけ るリ スニ ング テ ス トを 課す る	調査 内容 と大 成り の第 1行 者 に 等 し て、 主書 学入 試セ ンタ ーに よる 選抜 の合 格 率を 調 査 する こと を 行 う	第 1段 階に 合格 する 者 数	定員 に対 する 倍率 その他				
体育学部 スポーツ 総合課程	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	一般入試 令和2年	追加合格に よるが、場 合によっ ては欠員 補充 第2次募集 を行うこと があります。
体育学部 武道課程	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	2月25日(火) ・26日(水)	

(推薦入試, 特別入試, 私費外国人留学生入試)

選抜方法等 学部・課程名	推薦入試								帰国子女・社会人等 のための特別入試			私費外 国人留 学生入 試	備考	
	入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、 学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する								推薦入 試募集 人員	帰国 子女	中国 引揚 者等 子女			社会 人
	個別学 力検 査を 免 除 し、 大学 入 試セ ン タ ー 試 験 を 課 す る	個別学 力検 査及 び大 学入 試セ ン タ ー 試 験 を 免 除 す る	実技検査等				その他							
		実 技 検 査 を 課 す る	面 接 を 行 う	小 論 文 を 課 す る	外国 語に おけ るリ スニ ング テ ス トを 課 す る	その他								
体育学部 スポーツ 総合課程	×	○	○	○	○	×	×	50人	○	×	○	○		
体育学部 武道課程	×	○	○	○	○	×	×	20人	○	×	○	○		

令和2年度 鹿屋体育大学入学者選抜の実施教科・科目等

学部・学科等名 及び入学生員等 〔令和元年 志願倍率〕	学力検査等 の 区分・日程		大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等					その他の 選抜方法等			
	体育学部 2.4	スポーツ 総合課程 120人 前期60 A O 10 その他50	前期 2月25日 ・2月26日	国 数 地歴 公民 理 外	科 目	教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	数学	地歴・公民・理科		外国語	実技	配点 合計
				国 数Ⅰ・数Ⅰ・数Ⅱ、 数Ⅱ・数Ⅱ、簿、情報 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 物基、化基、生基、地学基 物、化、生、地学 英、独、仏、中、韓から1 〔3教科3科目〕	から1	その他	実技検査 面接		センター試験	200	200	200	200	300	600	
				国 数 地歴 公民 理 外	から1	その他	面接		個別学力検査						300	
				国 数 地歴 公民 理 外	から1	その他	面接		計	200	200	200	200	300	900	
				国 数 地歴 公民 理 外	から1	その他	面接		第1次選考：自己推薦書、競技歴調査、調査書、推薦書、面談 報告書等を総合的に判定します。 第2次選考：面接試験及び健康診断の結果等を総合的に判定し ます。	200	200	200	200	600	推薦 婦女子女 社会人 外国人 追加合格 欠員補充	
				国 数 地歴 公民 理 外	から1	その他	面接		センター試験	200	200	200	200	100	600	
				国 数 地歴 公民 理 外	から1	その他	面接		個別学力検査					100	100	
				国 数 地歴 公民 理 外	から1	その他	面接		計	200	200	200	200	100	700	
				国 数 地歴 公民 理 外	から1	その他	面接		第1次選考：自己推薦書、競技歴調査、調査書、推薦書、面談 報告書等を総合的に判定します。 第2次選考：面接試験及び健康診断の結果等を総合的に判定し ます。	200	200	200	200	700	推薦 婦女子女 社会人 外国人 追加合格 欠員補充	
				国 数 地歴 公民 理 外	から1	その他	面接		大学入試センター試験は課さない。							

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

本学が指定する教科・科目数を超えて受験した場合は、高得点となる3教科・3科目を合否判定に用います。ただし、地理歴史及び公民並びに理科の試験時間において2科目を受験した場合には、第1解答科目の得点を用います。また、「基礎を付した科目」については、2科目を受験することとします。

『英語』を選択する者は、筆記とリスニングの双方を受験することになります。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

「地理歴史」、「公民」、「英語」及び「理科」を200満点に換算します。

「外国語」のうち『英語』については、筆記200点及びリスニング50点の合計250点満点を200点に圧縮して換算します。

ただし、リスニングを免除された者は、筆記試験(200点)を満点とします。武道課程受験者の実技検査評価が30点未満となった場合には、不合格となります。

令和2年度特別入試方法（帰国子女）

鹿屋体育大学

実施学部・課程名	体育学部 スポーツ総合課程, 武道課程
募集人員	各課程とも若干人
出願要件	<p>日本国籍の者又は日本国の永住権を有する外国籍の者で、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受け、次の(1)~(6)のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 外国の正規の学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を平成30年（2018年）4月1日から令和2年（2020年）3月31日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者 ただし、外国において最終学年を含めて2年以上継続して正規の学校教育を受けていること。</p> <p>なお、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学して教育を受けた者は、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。</p> <p>(2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を平成30年（2018年）4月1日から令和2年（2020年）3月31日までに授与された者又は授与見込みの者</p> <p>(3) 外国において、ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成30年（2018年）4月1日から令和2年（2020年）3月31日までに授与された者又は授与見込みの者</p> <p>(4) 外国において、フランス共和国で大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成30年（2018年）4月1日から令和2年（2020年）3月31日までに授与された者又は授与見込みの者</p> <p>(5) 外国において、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国で大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を平成30年（2018年）4月1日から令和2年（2020年）3月31日までに授与された者又は授与見込みの者</p> <p>(6) 外国において、国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を平成30年（2018年）4月1日から令和2年（2020年）3月31日までに修了した者又は修了見込みの者</p>
選抜方法等	<p>本学が行う試験（小論文、面接及び実技検査）、出願書類及び健康診断の結果を総合して選抜します。</p> <p>なお、大学入試センター試験は課しません。</p>
出願期間	令和元年11月1日（金）～11月6日（水）
選抜期日	令和元年11月21日（木）・11月22日（金）
合格者発表日	令和元年12月4日（水）
その他	

令和 2 年度特別入試方法（社会人）

鹿屋体育大学

実施学部・課程名	体育学部 スポーツ総合課程, 武道課程
募集人員	各課程とも若干人
出願要件	<p>令和 2 年 4 月 1 日現在, 年齢が 21 歳以上であり, 3 年以上社会人としての経験を有する者で, 次の(1)~(8)のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者</p> <p>(2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者</p> <p>(3) 外国において, 学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で, 文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>(5) 専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>(6) 文部科学大臣の指定した者</p> <p>(7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成 17 年文部科学省令第 1 号)により高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和 26 年文部省令第 13 号)により大学入学資格検定に合格した者を含む。)</p> <p>(8) 大学において, 個別の入学資格審査により, 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者</p>
選抜方法等	<p>本学が行う試験(小論文, 面接及び実技検査), 出願書類及び健康診断の結果を総合して選抜します。</p> <p>なお, 大学入試センター試験は課しません。</p>
出願期間	令和元年 11 月 1 日(金)~11 月 6 日(水)
選抜期日	令和元年 11 月 21 日(木)・11 月 22 日(金)
合格者発表日	令和元年 12 月 4 日(水)
その他	

令和2年度私費外国人留学生入試方法

鹿屋体育大学

実施学部・課程名	体育学部 スポーツ総合課程, 武道課程
募集人員	各課程とも若干人
出願要件	<p>日本国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「令和元年度日本留学試験」を受験し、出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)において大学入学に支障のない在留資格を有し、次の(1)~(6)のいずれかに該当する者。ただし、「日本留学試験」は本学が指定した試験科目の合計得点が400点以上であること。</p> <p>(1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年(2020年)3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者</p> <p>(3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者</p> <p>(4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>(5) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者</p> <p>(6) 外国において、国際的な評価団体(WASC, CIS, ACSI)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を平成30年(2018年)4月1日から令和2年(2020年)3月31日までに修了した者又は修了見込みの者</p>
選抜方法等	<p>本学が行う試験(小論文, 面接及び実技検査)の成績, 本学が指定する日本留学試験〔①文系:日本語, 総合科目, 数学(コース1, コース2のどちらか1つを選択)の3教科, 理系:日本語, 理科(2科目自由選択), 数学(コース1, コース2のどちらか1つを選択)の3教科 ②出題言語は日本語, 英語のどちらでもよい。〕の成績, 出願書類及び健康診断の結果を総合して選抜します。</p> <p>なお, 大学入試センター試験は課しません。</p>
出願期間	令和2年1月27日(月)~2月5日(水)
選抜期日	令和2年2月25日(火)・2月26日(水)
合格者発表日	令和2年3月6日(金)
その他	<p>日本留学試験の詳細については、独立行政法人日本学生支援機構 留学試験課 (URL https://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/eju/ TEL 03-6407-7457) に問い合わせてください。</p>

◆ 入学者選抜試験実施状況(学部) (過去3年)

年 度	選抜区分	課 程	募集人員	志願者	受験者	合格者	追加合格者	入学者		
令和 元年度 (平成 31年度)	AO(SS)	スポーツ総合	10	8	8	8	/	8		
		武 道	5	4	4	4		4		
		計	15	12	12	12		12		
	推 薦	スポーツ総合	50	73	73	52		52		
		武 道	20	24	24	21		21		
		計	70	97	97	73		73		
	一 般	スポーツ総合	60	232	218	70		0	67	
		武 道	25	56	55	29		0	27	
		計	85	288	273	99		0	94	
	帰国子女	スポーツ総合	若干人	1	1	1		/	1	
		武 道	若干人	0	0	0			0	
		計		1	1	1			1	
	社 会 人	スポーツ総合	若干人	0	0	0			0	
		武 道	若干人	0	0	0			0	
		計		0	0	0			0	
	私費外国人留学生	スポーツ総合	若干人	2	2	1			1	
		武 道	若干人	0	0	0			0	
		計		2	2	1			1	
	全選抜計	スポーツ総合	120	316	302	132			0	129
		武 道	50	84	83	54			0	52
		計	170	400	385	186			0	181
平 成 30年度	AO(SS)	スポーツ総合	10	10	10	10	/		10	
		武 道	5	5	5	5			5	
		計	15	15	15	15			15	
	推 薦	スポーツ総合	50	81	81	50			50	
		武 道	20	21	21	20			20	
		計	70	102	102	70			70	
	一 般	スポーツ総合	60	250	236	68			0	65
		武 道	25	40	36	29			0	26
		計	85	290	272	97			0	91
	帰国子女	スポーツ総合	若干人	2	2	1		/	1	
		武 道	若干人	0	0	0			0	
		計		2	2	1			1	
	社 会 人	スポーツ総合	若干人	2	2	1			1	
		武 道	若干人	0	0	0			0	
		計		2	2	1			1	
	私費外国人留学生	スポーツ総合	若干人	2	2	2			2	
		武 道	若干人	0	0	0			0	
		計		2	2	2			2	
	全選抜計	スポーツ総合	120	347	333	132			0	129
		武 道	50	66	62	54			0	51
		計	170	413	395	186			0	180
平 成 29年度	AO(SS)	スポーツ総合	10	5	5	5	/		5	
		武 道	5	5	5	5			5	
		計	15	10	10	10			10	
	推 薦	スポーツ総合	50	83	83	55			55	
		武 道	20	27	27	20			20	
		計	70	110	110	75			75	
	一 般	スポーツ総合	60	295	270	70			0	70
		武 道	25	51	49	29			0	28
		計	85	346	319	99			0	98
	帰国子女	スポーツ総合	若干人	1	1	1		/	0	
		武 道	若干人	0	0	0			0	
		計		1	1	1			1	
	社 会 人	スポーツ総合	若干人	3	3	1			1	
		武 道	若干人	0	0	0			0	
		計		3	3	1			1	
	私費外国人留学生	スポーツ総合	若干人	2	2	1			1	
		武 道	若干人	0	0	0			0	
		計		2	2	1			1	
	全選抜計	スポーツ総合	120	389	364	133			0	132
		武 道	50	83	81	54			0	53
		計	170	472	445	187			0	185

◆一般入試における合格者の最高点・最低点・平均点(過去3年)

【令和元年(平成31年)度】

課 程	区 分	最高点	最低点	平均点
ス ポ ー ツ 総 合	セ ン タ ー 試 験	531	391	451.9
	実 技 検 査	280	140	211.6
	合 計 得 点	742	624	663.5
武 道	セ ン タ ー 試 験	456	337	388.0
	実 技 検 査	96	30	75.7
	合 計 得 点	536	416	463.7

【平成30年度】

課 程	区 分	最高点	最低点	平均点
ス ポ ー ツ 総 合	セ ン タ ー 試 験	495	359	437.1
	実 技 検 査	275	144	212.5
	合 計 得 点	716	622	649.7
武 道	セ ン タ ー 試 験	465	316	358.1
	実 技 検 査	98	30	73.6
	合 計 得 点	550	362	431.7

【平成29年度】

課 程	区 分	最高点	最低点	平均点
ス ポ ー ツ 総 合	セ ン タ ー 試 験	534	357	448.6
	実 技 検 査	277	119	209.6
	合 計 得 点	761	622	658.2
武 道	セ ン タ ー 試 験	501	318	385.7
	実 技 検 査	95	50	70.7
	合 計 得 点	561	413	456.3

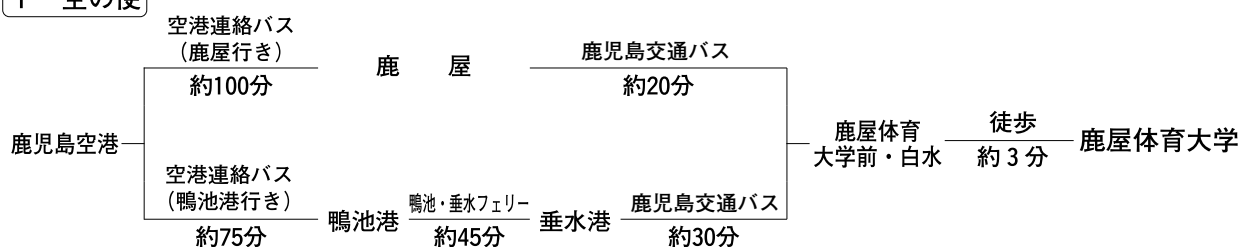
※大学入試センター試験は、3教科3科目の合計で600点満点。

(「地理歴史」, 「公民」, 「数学」, 「理科」及び「英語」(リスニングを含む。))は200点満点に換算する。)

実技検査は、スポーツ総合課程300点満点、武道課程100点満点。

◆本学までの主な交通経路

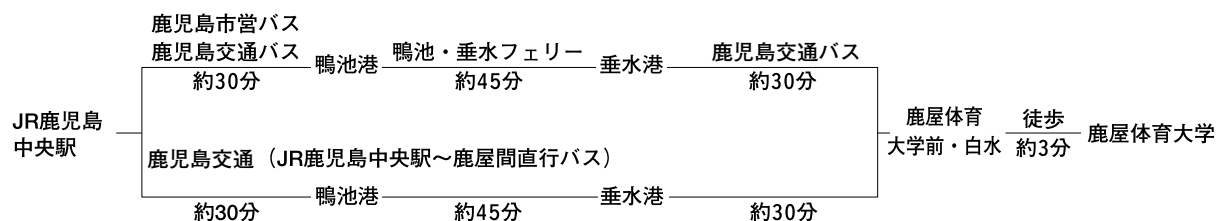
1 空の便



鹿児島空港からの経路

- 鹿児島空港から鹿屋市街地まで空港連絡バス（「鹿屋・東笠之原」行きの1系統のみ）が運行していますので、乗車し、「鹿屋」で下車してください。【所要時間 約100分】
「鹿屋」からは「垂水」^{たるみず}、「垂水港」又は「中央病院」行きのバスに乗り「鹿屋体育大学前・白水」^{しろみず}で下車してください。【所要時間 約20分】
- 鹿児島空港から鹿児島市内行きの空港連絡バスが出ていますが、乗車前に行き先が「鴨池港」^{かもいけ}行きであることを確認の上乗車し、終点の「鴨池港」で下車してください。【所要時間 約75分】
下車した所が鹿児島交通株式会社のフェリー（鴨池・垂水フェリー）発着所となっていますので、そこから「垂水港」行きフェリーに乗船してください。【所要時間 約45分】
垂水港からは鹿児島交通バスが接続していますので、「志布志」^{しぶし}又は「東笠之原」行きに乗車し、「鹿屋体育大学前・白水」で下車してください。【所要時間 約30分】
なお、タクシーを利用した場合、垂水港から本学までの所要時間は約30分です。

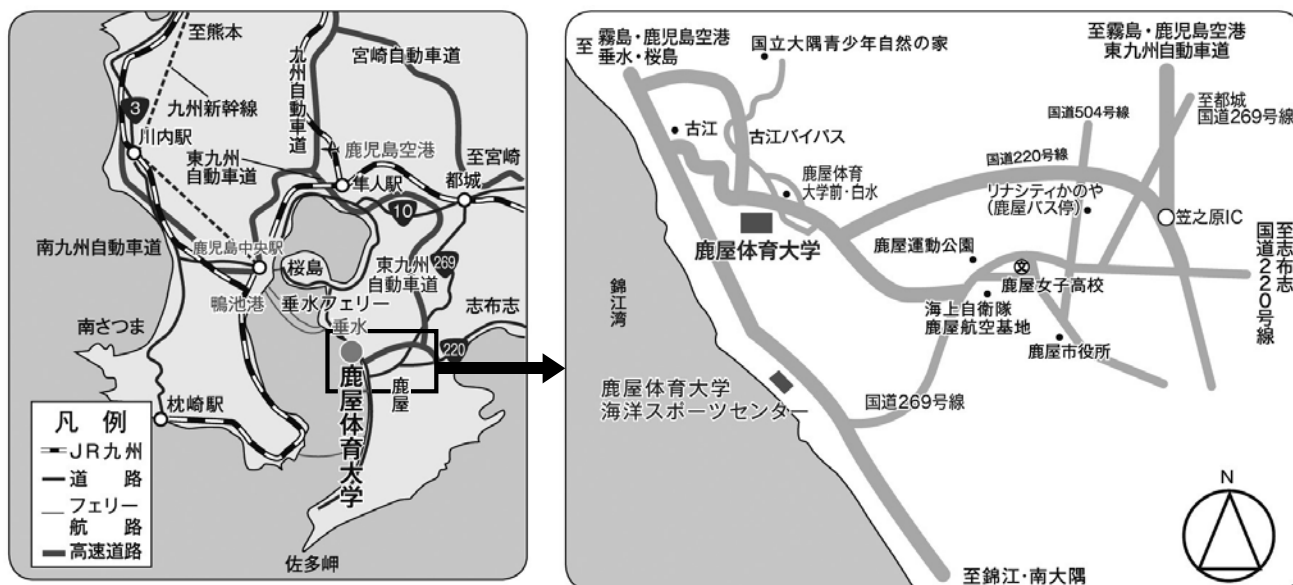
2 陸の便



J R 鹿児島中央駅からの経路

- J R 鹿児島中央駅前から鹿児島市営バス又は鹿児島交通バスの「鴨池港」行きに乗車し、終点の「鴨池港」で下車してください。【所要時間 約30分】
タクシーを利用した場合、J R 鹿児島中央駅から鴨池港までの所要時間は約20分です。
なお、鴨池港（フェリー発着所）から本学までの経路は、「鹿児島空港からの経路」の②と同じです。
- J R 鹿児島中央駅前から鹿児島交通のJ R 鹿児島中央駅～鹿屋間直行バスに乗車し、「鹿屋体育大学前・白水」で下車してください。【所要時間 約105分】
（注）交通経路によっては、便数が限られていますので、バス等の運行状況（時刻表等）を事前に確認してください。

◆鹿屋体育大学位置図



◆受験の際の宿泊施設について

受験のための宿泊施設の斡旋は本学では行いませんが、「受験者心得」に、鹿屋市内の宿泊施設一覧表を同封しますので参照してください。

なお、「受験者心得」送付前に宿泊申込等を希望される場合は、下記に問い合わせてください。

問い合わせ先	鹿屋市ホテル旅館組合（ニューワールドホテル）
	TEL 0994-44-7000

◆タブレット必携化について

本学では、情報活用能力の育成と情報通信技術を活用した実践的指導力を養成するために、タブレットを用いた教育や学習支援を実施しております。

なお、準備いただくタブレットの仕様等の詳細については、合格者に送付する入学手続き書類をご確認ください。



古紙配合率100%再生紙を使用しています。